

発言通告者 一覧

発言順序	区分	議員名
1	一問一答方式	河内 徹 議員
2	一問一答方式	島 弘一 議員
3	一括方式	福田 英彦 議員
4	一問一答方式	池淵佐知子 議員
5	一問一答方式	山敷 恵 議員
6	一問一答方式	安藤 薫 議員

1 番

令和 2年 2月 7日

大阪広域水道企業団議会議長 様

大阪広域水道企業団議会議員

氏 名 河 内 徹

発 言 通 告 書

次のとおり、発言したいので、通告します。

発 言 の 別 (質 疑 ・ 一般質問) 一般質問の方法 (一括方式 ・ 一問一答方式)	
項 目	発 言 要 旨
<ul style="list-style-type: none">大阪広域水道企業団として、府域一水道の実現をめざした今後の取り組み水道用水供給事業の今後の事業運営	<ul style="list-style-type: none">府域一水道は大きなメリットがあり、早期実現のための取り組みについて企業団水の値下げを目標とした経営改善について

2番

令和 2年 2月10日

大阪広域水道企業団議会議長 様

大阪広域水道企業団議会議員

氏 名 島 弘 一

発 言 通 告 書

次のとおり、発言したいので、通告します。

発 言 の 別 (質 疑 ・ 一般質問) 一般質問の方法 (一括方式 ・ 一問一答方式)	
項 目	発 言 要 旨
1.先日の議員全員協議会で説明の有った、経営戦略2020-2029について伺う。	1. 経営戦略における財政収支を見ると、四條畷水道事業において令和7年度から単年度赤字を計上する見込みとなっている。四條畷市水道事業は平成29年4月に大阪広域水道企業団へ統合したが、その際の統合案における財政収支では令和20年度までは黒字を維持できる見込みで有った。統合から3年足らずで、この様に財政収支が乖離し、赤字となる時期が大きく前倒しとなったのはなぜか。
2.人事異動について伺う。	2. 末端給水事業の職員は、それぞれの市町村地域での配管状況やバルブ栓類の場所やタイプなどについて詳細に把握している。地域の住民とも面識もあり、互いに信頼関係のもと運営している。機械的に年数を決めて人事異動するのは、地域性を考慮しない行動であり、大災害に備えた方策とは考えにくい。事務事業以外の人事異動をどの様に考えているのか。

3番

令和 2年 2月 10日

大阪広域水道企業団議会議長 様

大阪広域水道企業団議会議員

氏 名 福 田 英 彦

発 言 通 告 書

次のとおり、発言したいので、通告します。

発 言 の 別 (<u>質 疑</u>)	
一般質問の方法 (<u>一括方式</u>)	
項 目	発 言 要 旨
議案第6号 令和2年度大阪広域水道企業団水道事業会計予算の件	<p>① 伝搬システム更新事業へのDBM方式、管路等整備事業へのDB方式の導入について</p> <ul style="list-style-type: none">・これまでのDBM方式及びDB方式実施事業の状況（主な実施事業の内容、実施時期、事業規模、従前方式と比べた具体的効果）について・今回の事業に導入することに至った経過と期待される具体的効果について・事業実施の流れ（仕様書等の作成、予定価格の算定、業者選定方法、事業実施にあたっての職員のチェック体制）について・DBM方式及びDB方式のデメリットに対する対応について

4番

令和 2年 2月10日

大阪広域水道企業団議会議長 様

大阪広域水道企業団議会議員

氏 名 池 渕 佐知子

発 言 通 告 書

次のとおり、発言したいので、通告します。

発 言 の 別 (<u>質 疑</u> ・ <u>一 般 質 問</u>) 一般質問の方法 (<u>一 括 方 式</u> ・ <u>一 問 一 答 方 式</u>)	
項 目	発 言 要 旨
(質疑) 第6号議案 令和2年度大阪広域水道企業団水道事業会計予算	(質疑) 第6号議案 全体の収益的収支では、収入が支出より多くなっているが、各水道事業別にみると支出が収入を超えている予算のものがある。これは、今後も同じ傾向が続くのか、また、他の事業についても支出が収入を超えるように移行していくとみているのか。
(一般質問) 1) 防災・災害対策の現状と今後に向けて	(一般質問) 1-1) 一 昨年のお阪北部地震による大阪広域水道の被害の個所・内容とその後の修復状況を問う 1-2) 一 昨年のお阪北部地震発生時、各市町村の水道所管部局と連携、共同して対処した内容及びその結果検証から今後の防災・減災対策・計画を変更した点を問う
2) 大阪市との協議、連携の状況	2) 大阪市と大阪府の統合に向けて協議が続いている。現在の大阪市との連携、関係、また、大阪市と大阪府が統合することになった場合、大阪市水道事業と大阪広域水道企業団水道事業あるいは工業用水道事業との関係はどのように変わると予測しているかを問う。さらに、その場合、大阪広域水道企業団への影響はどのようなものがあると予測しているのかを問う。

大阪広域水道企業団議会議長 様

大阪広域水道企業団議会議員

氏 名 山 敷 恵

発 言 通 告 書

次のとおり、発言したいので、通告します。

発 言 の 別 (質 疑 ・ 一 般 質 問) 一般質問の方法 (一 括 方 式 ・ 一 問 一 答 方 式)	
項 目	発 言 要 旨
議案第6号 大阪広域対同企業団水道事業会計予算について	水道事業に関する人件費について（会計年度職員以外、会計年度職員別の人員総数） 会議場賃借予算について
議案第7号 大阪広域水道企業団工業用水道事業会計予算について	経営戦略に示されている工業用水の料金改定の反映について
一般質問	経営戦略について 人員管理計画について。2015-2019の中期経営計画には詳細な人員計画が示されていた。2020-2029の経営戦略における、削減ありきではなく技術承継を重視した今後の人員管理計画を伺う 中期経営計画（各ロードマップの数値目標）の総括は？ 官民連携について。デザインビルド方式による民間活力の導入の利益とリスクについて、など。 議員定数について

6番

2020年 2月10日

大阪広域水道企業団議会議長 様

大阪広域水道企業団議会議員

氏 名 安 藤 薫

発 言 通 告 書

次のとおり、発言したいので、通告します。

発 言 の 別 (質 疑 ・ 一般質問) 一般質問の方法 (一括方式 ・ 一問一答方式)	
項 目	発 言 要 旨
水道用水供給事業における事業の効率性等を測る有効率、有収率について	水道事業ガイドラインに基づく業務指標の算定結果で、事業効率等を示す「有効率」、「有収率」が100%になっているが、無効水量、無収水量はないのか。 ほか